

令和6年度 入札関係制度の一部改正について

① 最低制限価格の算出方法の変更について

・建設工事の入札における最低制限価格の算定方法を変更する。(令和6年度6月公告分より)

○最低制限価格算定方法<改正前>

最低制限価格

=

下限価格

+

中央値による価格

2

下限価格

最低制限価格を算出するために設定する価格。予定価格に別に定める割合を乗じて得た額とする。

中央値による価格

下限価格以上予定価格以下で行った有効な入札を価格順に並べたときに、中央の順にくる価格。有効な入札が偶数の場合は中央の前後2つの平均を中央値による価格とする。



○最低制限価格算定方法<改正後>

最低制限価格

=

最低制限価格基準額

×

ランダム係数

※1円未満の端数は切り捨てた額とする。

最低制限価格基準額

=

直接工事費

×

97%

+

共通仮設費

×

90%

+

現場管理費

×

90%

+

一般管理費

×

68%

※直接工事費等はそれぞれ1円未満の端数は切り捨てた額とする。

※上記合計額の1,000円未満の端数は切り捨てとする。

ただし、最低制限価格基準額が
「予定価格×92%」を超える場合は、「予定価格×92%」(1000円未満切捨)
「予定価格×75%」未満の場合は「予定価格×75%」とする。(1000円未満切上)

ランダム係数

=

「0.9900 ～ 1.0100」

(変動幅は0.0001)

ランダム係数は上記の201通りより、電子入札システムを用いて決定する。

② 調査基準価格の算出方法の変更について

・建設工事の入札における調査基準価格の算定方法を変更する。(令和6年度6月公告分より)

○調査基準価格算定方法<改正前>

調査基準価格

=

直接工事費

×

95%

+

共通仮設費

×

90%

+

現場管理費

×

80%

+

一般管理費

×

55%

ただし、調査基準価格が
「予定価格×85%」を超える場合は、「予定価格×85%」
「予定価格×70%」未満の場合は「予定価格×70%」とする。



○調査基準価格算定方法<改正後>

調査基準価格

=

直接工事費

×

97%

+

共通仮設費

×

90%

+

現場管理費

×

90%

+

一般管理費

×

68%

※直接工事費等はそれぞれ1円未満の端数は切り捨てた額とする。

ただし、調査基準価格が
「予定価格×92%」を超える場合は、「予定価格×92%」(1000円未満切捨)
「予定価格×75%」未満の場合は「予定価格×75%」とする。(1000円未満切上)

「最低制限価格基準額」及び
「調査基準価格」は、事前公表(公告等に掲載)します。

令和6年度 入札関係制度の一部改正について

最低制限価格の算出方法の変更について（算出例）

○最低制限価格算定方法＜改正後＞

最低制限価格

=

最低制限価格基準額

×

ランダム係数

※1円未満の端数は切り捨てた額とする。

最低制限価格基準額

=

直接工事費

×

97%

+

共通仮設費

×

90%

+

現場管理費

×

90%

+

一般管理費

×

68%

※直接工事費等はそれぞれ1円未満の端数は切り捨てた額とする。

※上記合計額の1,000円未満の端数は切り捨てとする。

ただし、最低制限価格基準額が

「予定価格×92%」を超える場合は、「予定価格×92%」（1000円未満切捨）

「予定価格×75%」未満の場合は「予定価格×75%」とする。（1000円未満切上）

ランダム係数

=

「0.9900 ～ 1.0100」

（変動幅は0.0001）

ランダム係数は上記の201通りより、電子入札システムを用いて決定する。

○ 最低制限価格基準額の算出

予定価格

直接工事費：7,500,000

共通仮設費：2,000,000

現場管理費：5,000,000

一般管理費：3,500,000

合計：18,000,000

➡

最低制限価格基準額

直接工事費×97%：7,275,000

共通仮設費×90%：1,800,000

現場管理費×90%：4,500,000

一般管理費×68%：2,380,000

合計：15,955,000

→ 算出結果は予定価格の約88.64%なので、「92%～75%」の範囲内

最低制限価格基準額

=

15,955,000

（公告等に掲載し、事前に公表します。）

	入札額	くじ入力 番号	乱数	くじ番号
応札者01	15,805,023	106	554	660
応札者02	15,830,551	308	237	545
応札者03	15,880,012	474	201	675
応札者04	15,887,989	780	347	127
応札者05	15,988,506	607	231	838
応札者06	16,026,798	119	710	829
応札者07	16,047,539	897	627	524
応札者08	16,058,708	502	928	430
応札者09	16,081,045	542	592	134
応札者10	16,108,168	304	122	426

くじ番号の合計 5188

くじ入力番号
応札者が設定した000～999の数字

乱数
電子入札システムが算出する、
ランダムな3桁の数字

くじ番号
くじ入力番号+乱数の合計の
下3桁の数字

- ランダム係数の算出
- ランダム係数は応札者の設定したくじ入力番号と、システムから算出される乱数を
足し合わせたくじ番号の合計値をランダム係数の個数で除した余りにより決定します。

くじ番号の合計

÷

ランダム係数の個数

5188

÷

201

=

25

余り

163

No.	係数	No.	係数	No.	係数	No.	係数
0	0.9900	50	0.9950	100	1.0000	150	1.0050
1	0.9901	51	0.9951	101	1.0001	151	1.0051
2	0.9902	52	0.9952	102	1.0002	152	1.0052
3	0.9903	53	0.9953	103	1.0003	153	1.0053
4	0.9904	54	0.9954	104	1.0004	154	1.0054
5	0.9905	55	0.9955	105	1.0005	155	1.0055
6	0.9906	56	0.9956	106	1.0006	156	1.0056
7	0.9907	57	0.9957	107	1.0007	157	1.0057
8	0.9908	58	0.9958	108	1.0008	158	1.0058
9	0.9909	59	0.9959	109	1.0009	159	1.0059
10	0.9910	60	0.9960	110	1.0010	160	1.0060
11	0.9911	61	0.9961	111	1.0011	161	1.0061
12	0.9912	62	0.9962	112	1.0012	162	1.0062
13	0.9913	63	0.9963	113	1.0013	163	1.0063
14	0.9914	64	0.9964	114	1.0014	164	1.0064
15	0.9915	65	0.9965	115	1.0015	165	1.0065

余り数がランダム係数に対応するので、ランダム係数は「1.0063」となります。
余り数とランダム係数の対応は、余り数0なら0.9900、1なら0.9901…とします。

最低制限価格基準額

×

ランダム係数

=

最低制限価格

15,955,000

×

1.0063

=

16,055,516

最低制限価格の計算の結果、応札者08が落札となります。

令和6年度 入札関係制度の一部改正について

③ 工事希望型競争入札（電子入札）の手続き変更について

- ・最低制限価格の算出方法の変更に伴い、工事希望型競争入札（電子入札）の手続きを変更します。
（令和6年6月公告分より）

